

「季刊わたぼうし」 第28号

発行者:わたぼうし連絡会
発行日:1992年(平成4年)10月1日 '92 秋号

第28号のテーマ 「健康管理と医療機関」

句碑の字を 拾い読みする 月明かり
作：宮田 寛征

この機関紙は障害のある人、ない人が自由にそれぞれの考えを出し合い、主義・主張を超えて、お互いを理解し合う中から共に生きる豊かな社会を作っていくことを目的として発行しています。

テーマ《健康管理と医療機関》

今回は皆さんの健康管理方法と医療機関への係わり方について、寄せていただきました。

医師と患者の信頼関係

地域住民・肢体障害

私が一つの慢性病にかかったのは、小学校も高学年の頃、以来闘いは続いている。

症状は現在に比べ、学生時代の方が軽った。だが、あれほど精神的にくよくよして、勉強にも気が入らず甘えた時(特に中学)はない。当時、医師が検査の結果など、はっきり言ってくれなかったのが起因で、いつの間にか悪い方ばかりに考え、勝手に気を揉んで落ち込んでいました。「なぜ自分だけが障害の他に苦しまなきゃならないんだ。病院へ行くのもいや=医者顔見たくない=」という気持ちから、"信じられない、何が頼れる"と反抗的に飲まなければならない薬も飲まずにいた悪い私でした。

しかし、今の思うのです。どんな病でも治療していく上での説明は(慢性なら直=)必要なのではないかと。

その病院へは、養護学校の高等部を卒業するまで、しぶしぶ通い続けていましたが、寮生活から帰宅したことを良いことに変えました。従って、また、新たな診療、検査と最初からやり直しでしたが、幸いにも受診を繰り返す内に医師と私の間に明るい対話があるようになり、しかも、失われていた信頼感を取り戻すことができたのです。

後に、通う距離から病院を二軒変わりました。今回通っている所も5年経とうとしています。4週間に一度の診療日には、症状のメモを取ったノートを手に、積極的な姿勢で接しさせて頂いています。患者の幸せとは、誰かの優しい言葉かけからです。現に対話あつての診療が成り立っているからこそ、長い月日の治療が続けらるんだと私自身感じています。

こうして過去を振り返ってみると病に対して強くなりましたが、その影にはいつも通院日に付き添ってくれる親がいて、見守る家族がいたからだ感謝せずにはいられない。

この先、「平癒への道は長いものかも知れない。けれど、快方への光が少しでも見えれば十分ではないか」と我に言い聞かせ、負けずに闘って行きたいと思っています。

健康と医療機関について、私の意見です。

地域住民・肢体障害

私は小さいときから、病院通いをしていました。それは、脳性マヒの治療というよりも、股関節脱臼のためのギブスをかけた後の補助ということでマッサージを毎日していました。小学校へ入るまでは総合病院、それからは、風邪とかで家の近くの開業医に時々通ったぐらいでした。その頃は、まだ小さかったこともあり、お医者さんや看護婦さんに対する不信感は何もなく、むしろ、"好きな人"でした。

しかし、大人になるに従って、病院に行くと、看護婦さんやお医者さんが、子供を扱う話言葉で対応したり、私が都合悪くて来ているのに、付き添いで一緒に行った人に、(私が何もわからないと決めつけて)「どこが痛いの」と聞くこともよくありました。

今まで、内科、歯科、整形外科、接骨医、産婦人科と行ってきましたが、皆多かれ少な

かれ、まともに見ない「子供扱いする。わからない者として扱う」ということはありますが、本当に露骨に現れたのは、やはり産婦人科でした。しかも、その病院は他の人(健常者)達からは、評判の良いところでした。この医者は妊娠8ヶ月の私に向かってこう言ったのです。「前の医者は産めと言ったのかね。産んでもよい子はできないのに」この言葉の意味はわかりますか？

前の医者は何故、こんな障害者に子供を産むことを許したのか？障害者の子供はどうせ、まともな子供ではないという偏見に満ちた発言だと思います。私はその前から、お医者さんに対して不信感を持って来ていました。この病院のことがあってから、ますます信用できなくなったのです。

看護婦さんに対してもそうです。二番目の子供を妊娠して、私は妊娠中毒症で、入院していました。日曜日で朝からトイレの回数が多かったのですが、冷えたのかと思ったいたら、夕方、看護婦さんが心音を聞きにきて、中々聞こえなかったのに、そのまま報告もしないで帰ったのです。そして、約4時間後の心音の時には、もう手遅れでした。医者は、何も聞いていなかった。もっと早く言ってくればよかったのにと感じていましたが、そんなことを言われても、あまり知識のない者からしたら、何が異常なのか簡単にはわかりません。確かにもっと早くわかっていたらその子は助かっていたはずです。その看護婦は、私の所にはその後一度も来ませんでした。

このような体験をしてくる中で、思ってきたのは、本当に信頼できる医者はいないのだろうか、そんな人と巡り会いたいということと、自分の身体のことではできるだけ知っておかないといけないと言うことと、病院に行き、医者を目撃すれば、だいたいこの医者はよいか、悪いかわかるようになっていくので、こちらの方で、医者を選ぶということも必要だと思っています。

少し前からインフォームド・コンセント(説明と同意)が、叫ばれて来ていますが、本当にそうだと思います。注射、薬、「これは何の注射、何に効く薬ですか」これくらいのことでも聞くと怒る医者もいます。でも、私たち患者は今まで、あまりにも聞かなかったように思いませんか。これは障害者、健常者関係なく言えることのように思います。本当に、わからないことや、聞きたいことが聞ける会話ができる対等な立場で、はじめて信頼関係が成り立つのではないのでしょうか。

外国では、当たり前なことだと聞いています。日本は遅れています。それは自分の健康について無関心なこともあり、お医者さんは偉い者というイメージがあり、聞こうとしてこなかったことにも、原因があるようにも思うし、医者側もこのようなことに乗っかっているのだと思います。聞くことが引いて言えば、自分の健康管理につながり、医療機関を変えていくことになるのでしょうか。私はそう思っています。これからは、健常者も障害者も自分の手で、医療をつかんで行こうではありませんか。

それとつけ加えれば、富山が多いだけなのかもしれませんが、開業医の建物が玄関が階段になっていてとても入りにくいのです。これからお年寄りも多くなるので、入りやすくする、そういう配慮もして欲しいですね。

少しとは言ったものの、書き出すとこんなに長くなってしまいました。皆さん、どう思われましたか。また、私も皆さんの意見、考え方をお聞きしたいと思っていますので、よろしくね。

人体不思議クイズ

地域住民

1. ハゲでない人の毛は全部で何本ありますか？
A. 5.000本ぐらい B. 10.000本ぐらい C. 100.000本ぐらい
2. 肩をたたくとどうしてこりがほぐれるか？
A. 血の流れがよくなる B. 神経が元気になる C. ほかほか温かくなる
3. 大人の血管を全部つなぐとどれくらいの長さになるか？
A. 80m B. 10km C. 10万km
4. 体の中で血液を貯蔵しているのはどこか？
A. 心臓 B. 肝臓 C. 貯蔵されていない
5. ものに触れたとき、最も敏感に感じるのはどこか？
A. 鼻の頭 B. 舌の先 C. 指先
6. これまでい世界で一番太った人は何キロぐらいあったか？
A. 250kg B. 380kg C. 480kg
7. 恥ずかしいとどうして顔が赤くなるのだろう？
A. 顔の血管が広がる B. 熱が出てほてる C. 汗が出る
8. 日本人の平均で、体全体に何個ぐらいのホクロがあるか？
A. 10個 B. 50個 C. 100個以上
9. 大根足をなおすにはどうすればよいですか？
A. 水泳をする B. ランニングをする C. 絶食をする
10. 生まれたばかりの赤ちゃんはどの手が利き手か？
A. 右利き B. 左利き C. 両手
11. 健康な人が下剤と下痢どめを一緒に飲むとどうなる？
A. 便秘になる B. 下痢をする C. 変化なし
12. 女性の♀マークはメシベの形である？
A. うそ B. 本当

13. 逆立ちして人間は水を飲みますか？
A. 飲みます B. 飲めない
14. 一晩で何回ぐらい寝返りを打ちますか？
A. 10回くらい B. 35回くらい C. 60回以上
15. 夢の中で一番よく出てくる色は何色ですか？
A. 黄色 B. 青色 C. 赤色
16. 髪の毛とヒゲではどちらが、よく伸びるでしょうか？
A. 髪の毛 B. ヒゲ C. どちらも同じ
17. まつげは一度伸びたら全く伸びない
A. うそ B. 本当

不思議クイズの解答

1. C 個人差はあるが、多い人で12万本、普通10万本位。
2. A 肩が凝るのは筋肉に乳酸などのガスがたまるため、血行をよくして運び去る。
3. C 心臓を中心に指先まで網の目のように張り巡らされている。地球2周分
4. B 体のどこかで出血があると、肝臓からすぐに補給される。肝臓をこわすと怖い。
5. B 指先1mm間隔の2点を区別できないが、舌先は区別できる。
6. C アメリカのロバートヒマーズさん、1958年33才で死亡。
7. A 心臓もどきどきして、たくさんの血液を送り込むので、ますます赤くなる。
8. B 45～50個くらい
9. A バタ足で泳ぐと一番効果がある。
10. C 統計あり。
11. B 下痢の方が効果がすごい。
12. A ビーナスが持っていた鏡の形。
13. A やってみればわかります。
14. C 60回以上寝返りを打ちます。寝返る理由→体重で体がしびれないために
15. C 赤が一番多い。
16. B 1ヶ月毎平均、髪の毛1.0cm、ヒゲ1.8cm
17. B どんどん生えかわるだけ。

最近ブームと言われるビタミンに関する情報が氾濫しています。でも逆にいうとブームほど底の浅い情報はない、ということでもあります。ビタミンは1978年に薬事法から外され栄養補助食品ということになりましたが、健康さらに医学の面に対してのブームなら危険極まりないといえるでしょう。では、「ビタミンとは何か」を一言で表示するなら、それは潤滑油のようなものと思えばよいでしょう。

もちろん、残念ながら体内で自然に作ることでできないシロモノです。食べ物を取って初めて生み出されるものです。車に例えると、オイル(ビタミン)とガソリン(食べ物)の関係と同様です。よく三大栄養素と言いますが、炭水化物、脂肪、タンパク質のことで、食物の栄養素は三つに分析できます。この三大栄養素を体内でバランスよく機能させる補助をさせるのがビタミンです。不規則な食事の取り方をしたり、アンプル剤を飲んでも効果がないばかりか、逆効果さえ考えられます。

ビタミンAの場合、その作用が強くと細胞膜を溶かしてしまうことがあります。唇の皮がむけたり、皮膚が硬くなったりしたら要注意です。また、ビタミンDはホルモンと因果関係があり、多量に用いると胃を弱くすることも考えられます。

逆に取らなければならない人もいます。愛煙家には、ビタミンCが不可欠です。肺ガン、動脈硬化、心臓病といった原因となる因子がタバコにはあるのです。タバコ一本吸うとおよそ25mgのビタミンが損なわれると言われていています。1本吸うことによって、血中濃度は急激に低下し、慢性的なビタミンC不足状態に陥ってしまいます。その結果、ノドを痛めるうえ、風邪を引きやすくなります。ちなみにビタミンC1gとは、レモン百個分に相当する量です。愛煙家は、ビタミンC欠乏症にならないようせめて、食生活に十分注意を払って下さい。

ビタミンの作用と多く含む食品

	ビタミン作用と欠乏症	食品
ビタミンA	視力、呼吸器、消化器、風邪ナなど	丸干し、ワカサギなどの小魚など
ビタミンB1	倦怠感、動悸、息切れ、精神障害など	玄米、麦、胚芽米、大豆、豚肉など
ビタミンB2	角膜炎、疲れ目、涙目、口内炎	牛乳、チーズ、レバー、アーモンドなど
ビタミンB6	けいれん、口唇炎、口内炎 口角炎など	豚肉、卵、大豆、サケ、トマトなど
ビタミンB12	悪性貧血、舌炎、胃腸障害など	レバー、カキ、イクラ、スジコなど
パントテン酸	睡眠障害、頭痛、疲労 手足のシビレなど	穀類(麦、玄米、胚芽米)、牛乳など
ニコチン酸	色素沈着、消化不良、嘔吐、 下痢など	牛、豚、鶏肉、魚介類、豆類など
ビタミンC	倦怠感、皮膚蒼白、点状出血など	ホウレン草、ピーマンなど
ビタミンE	血液循環障害、老化現象(色素沈着)	ナッツ類、麦、玄米、胚芽米など
ビタミンK	出血性疾患、血尿、血便、嘔吐など	ほうれん草、大根の葉、キャベツなど

歯の健康について

地域住民・歯科技工士

今年も歯の衛生週間(6月4日から10日)が巡ってきました。皆さんの歯はいかがでしょう？ 今年も8020運動、つまり80才になっても自分の歯を20本は残す、一生自分の歯で噛もうと言うことを推進しています。

歯はきちんと管理していれば一生残る物です。ですが現状ではまだまだ虫歯や歯周病が蔓延しててあいもかわらず入れ歯のお世話になる方が増えています。

一番大事なのかはとにかく歯を衛生に保つことです。そして正しいブラッシングを身につけ、すみずみまで衛生にすることが大事です。私自身いろいろな障害を持つ人を見てきて、歯科の立場から歯を衛生に保つために不可欠なブラッシングをどの様にするべきか、考えたことがあります。特に運動機能に障害をお持ちの方たちに効率的なブラッシングです。

ブラッシングといってもローリング法とかバス法とかいろいろあって腕の運動が充実していないと難しいものです。ですが、現在では電動歯ブラシが登場していますので、これを利用することを勧めたいです。

歯の衛生を保つブラッシングは体を健康に保つための運動そのものと言って良いでしょう。ジョギングやエアロビクスと同じです。ですがおろそかにするとたちまち破壊が始まるので意味合いはもっと深いものです。

仕事柄歯の補綴物を作成する際、1人1人の歯形模型を眺めると気の毒なくらいアンバ

ランスでうまくかみ合わない方が多いのに驚かされています。さらには歯周病で歯茎が痩せてしまい、今にも歯がとれてしまいそうな方も多く見受けられます。

そういった現状を見てきている一人として是非、歯を健康に保って欲しいと思っています。一生自分の歯で物を食べる。どんなに大切なことかもう一度認識して欲しいと思っています。

障害者と医療機関

地域住民・柔道整復師

皆さんは、接骨院を利用されたことはあるでしょうか。接骨院って何をするとところなのか知らない方もいるのではないかと思います。

骨折、脱臼、捻挫、打撲などを治療する所で、たびたび、障害のある方も治療に来られます。各種保険も取り扱っていますので、もちろん障害者の方は病院と同じで、無料で治療を受けることができます。

例えば、車いすから降りようとしたら、腰が痛くなったり、朝起きたときに寝ちがえたというのも捻挫の一種ですから、接骨院での治療の対象となるわけです。

障害者の方を治療していると思うことですが、案外、負傷して痛みがあっても我慢して医療機関にかからない方も多いのではないかと思います。

その理由を聞いてみると、迷惑がかかるのではないか、治療費が無料なので、と申しわけない、と言われる方がいます。そんなことは一つもないですから、気軽に利用していただきたいと思います。

障害者の方にできるだけ失礼のないように治療しているつもりですが、何かと気づかれたことを『季刊わたぼうし』に載せていただければ幸いです。

福祉もの知り博士

脳性小児麻痺について2

読者の皆さん、コンニチハ、今年の夏はバルセロナオリンピック、高校野球が続いたせいか異常に暑かったですね。星陵の松井選手への敬遠は残念だったね。今回も脳性小児麻痺について解説を行う。

さて、脳性小児麻痺の特徴の二つめにアテトーゼ＝不随運動が上げられる。これについてなかなか理解されないことがある。

例えば、急に笑いだしてしまうとか、足を伸ばさなくてもよい場合に伸びてしまう、手をあげなくてもよい場合でも上げてしまうなど、いろいろある。

こうした現象は、あらかじめ本人が緊張している場合が多く、自分で自分を抑えているときに起こることが多いが、ときには、ちょっとした音によっても反射的に身体が緊張し、自分の予測しない体の動きが出ることもある。

もっと具体的に書けば、集まりで20～30人が同じ部屋で話し合いをしていたとする。

それでこの部屋が狭くてとなりの人と座ると膝や身体がぶつかるような感じでしか座れない場合、精神的には、「あまり動けない」「動くとなりの人と身体や膝がぶつかってしまう」という思いの中で、何とか動かないようにしなければ、というプレッシャを自分で自分にかけてしまう。

そうすると自分の思いと裏腹に緊張のあまり、身体が逆の動きになってしまう。バランスを崩し、足は緊張しているのでつっぱったままになり、ひっくりかえってしまう。そうなるととなりの人を足でケルことも出てきてしまう。

笑いだすというのも、別にこれは脳性小児麻痺者だけではなく、ごく一般的にもあることだが、極限までに緊張を強いられたときに(また、なにかの記念式典で何もしゃべらず、音も立てずに2時間や3時間座ったまま、あるいは立ったままでおらなければならないとき)、その緊張が限界を超えたときに笑いになる人や倒れる人が出てくるのと同じで、緊張状態を自分で緩和することがなかなかできないことがある。こうしたときに自分の思いと関係なく身体が動いてしまうことがある。
(解説:地域住民・肢体障害)

お知らせ

次号より、障害者の方が日常生活で利用できる、福祉制度などを紹介して行きます。ご期待下さい。

=情報募集中=

「季刊わたぼうし」を利用して、友だちや仲間を増やしませんか。あなたのサークルの紹介、催し物の情報、文通をしませんか、などの情報をお寄せ下さい。

催し物はできるだけ3ヶ月前ぐらいに知らせていただければ大歓迎=

発行は(1.4.7.10月の予定)

K.Hさんにインタビュー

障害名：進行性筋ジストロフィー。 金沢市岩出町にある医王病院に入院して12年。

年 齢：20才です。

囲碁を友人を通して習い始めたのは、小学校5年生の頃です。囲碁を通して、多くの人々の出会いがあったことこれが一番の思い出です。そして、内面的にあきらめないで頑張ること。一生懸命にすることでした。

現在は、月に一度ぐらいパソコン通信で友人と囲碁をしています。囲碁は4段。趣味は他にありません。最近「三国志」をたくさん読んでいます。ここには、さまざまな個性の人が登場しておもしろい。

囲碁にも、それぞれの個性があって、よく似ている点があります。多くの方々の出会いがあったことを感謝しています。これからも、一步、一步頑張りたい。

取材(地域住民・団体職員)

自分と囲碁

地域住民・肢体障害

僕から囲碁を取ったら何も残らない。だけどここまでやってきて本当によかったと思う。囲碁を通していろんな人に会えたし、囲碁を中心にしながら、いろんなことが勉強できたから、そして何よりも一つのことによって一生懸命になれたから。

僕が病気のことを知ったのは、幼稚園のときだった。病気の名前と他の子と違うことだけわかった。いつまで入院するかわからなかったし、「ああ、そうか」という感じで聞いていた。中学部3年の時、将来のことや病気のことなどいろいろ考えた。高等部に行くか行かないかも迷った。勉強だけならやめようと思った。だけど囲碁があるから行こうと決めた。

囲碁は小学校5年生の時に始めた。初めは何げなしにやっていた。初めて囲碁が面白くなったのは、石の生死にがわからなくなったときだった。囲碁を初めて2年ほどたっていた。それからもっと面白くなったのは、いろいろな定石とか手筋をどんどん覚えて実践で使えるようになった時。この頃は自分でものめり込んでいくという感じだった。そして今みたいに自分の考えを入れて囲碁を楽しむようになったのは、高等部に入ってから。自分なりの新しい発想で相手を打ち倒そうといろいろ考えて盤に表現するのが楽しかったし、他の人のいろいろな考え方がわかるのも楽しかった。プロの人の打ち碁を並べていて、新しい考え方がわかった時なんかは、感動するくらいうれしかった。

(石川県医王養護学校文集より)

みんなのひろば

今年の「ひまわり号」

地域住民・(ひまわり号実行委員長)

毎年走っている「ひまわり号」は、今年は隣の富山県で開催されている「エクスポ富山博」に行くことになっております。場所的に列車で行くことは行程的、金銭的に非常に非常に無理があり、バスで出向くことになりました。

全国的には、バスの「ひまわり号」はたくさんあり、石川県でも、一度試してみたいと思っておりました。しかし、障害の度合いにより、バスはとっても都合が悪いという人もたくさんおり、いろいろ難しい問題を提起されました。

今日の生活パターンは障害を持った人たちも車に乗って行動するようになってきており、一種の「ひまわり号」は必要でなくなっているのではと思う、状況も出ております。

それと、参加費の問題も出てきており、ボランティアで参加してきてくれる人たちの問い合わせに参加費が必要なのですか、ボランティアでも必要なのですか、といった問い合わせが増えていきます。今までの「ひまわり号」での感覚では分からないことも出てきています。

障害を持った人たちも、ボランティアで参加する人たちの思いも少しずつ変わってきたように思います。現在の実行委員会の立場は、一応全員同等のものの考え方で活動しております。

しかし、毎年少しづつ、事務局員の仕事量も増え、事務費の増大も、決してボランティアという言葉だけで済ませられないようになってきています。

たくさん人たちが「ひまわり号」に乗らなくても、日頃、旅に出ている状況も、私たちの耳に入ってきており、今後の「ひまわり号」はどのような人たちに知らせていけば、意味のある「ひまわり号」になっていくか、実行委員全員暗中模索をしています。石川県は「ひまわり号」が特別走らなくてもよい社会になってきたのだろうか、もう一度考えてみたいです。

日本のちょっと気になる話? NO1

七尾の福祉を考える会議長

『男性6年連続・女性7年連続、世界一』日本人の平均寿命です。日本人の平均寿命は男性76.11歳、女性82.11歳で、男女とも過去の長寿記録をさらに更新したことで、死亡状況が今後も変わらないと仮定した場合、平成3年に誕生した赤ちゃんのうち、80歳以上生存する確立(推計値)は、男性47.5%、女性68.6%と推定され、男女とも過去36年間で2倍以上の伸びを示すことが、厚生省のまとめた『平成3年簡易生命表』で明らかになりました。

同省では「まだ延びそう」と予想しており、(長寿大国・日本)の地位は当分揺るぎそうもないと思います。

また、長寿社会到来の最大の原因は、男女とも脳卒中による死亡者が激減したことにあると言われてしています。しかも、医学がまだまだ進歩し続け三大死因(心臓病・脳卒中・ガン)を克服されると、男性9.38歳、女性8.86歳も長寿となります。ちなみに日本の次は、2位スイス、3位スウェーデンの順になっています。

私は、今後の老人ホームの入所者や街角を歩くお年寄りたちのファッションが色鮮やかに3年、5年、10年と変わっていくことを希望する一人です。

最後に、「季刊わたぼうし」愛読者の皆様のご活躍を心からお祈りいたします。

精神薄弱者更生施設『南生園』の紹介

障害者支援施設・職員

昨年7月より指導員として働いている精神薄弱者更生施設「南生園」は開設されてまだ2年半余りのまだ新しい施設です。場所は札幌市南区にあります。

土地は狭く、まだ日も浅いため、設備的に整っていませんが、仕方のないところです。しかし、坂の上にあるため、二階からのディールームからの眺めは、なかなかよく掃除の行き届いた園内や広めの風呂場、それにおいしい食事がよいですね。

園生は男子27名・女子22名で年齢的には20歳代と40～50歳代が多く、平均は34.6歳となっています。

指導では、生活指導面に力をいれていて、園生は掃除洗濯・身辺処理・整理整頓など自分で出来るように継続的に指導しています。

作業面では、男子は写真立・壁掛け・キーホルダー・鍋敷き等の木工作業や牛乳パックからの葉書作り、小規模な畑作業。女子は主に織工作業で袋物やティッシュ入れなどを作っています。その他、重度者には指先訓練や体力作りに取り組み一日5時間ほど頑張っています。

土曜日の午後と平日の好天時には、少しでも外に出て気分転換を計り、健康な体作りにソフトボールや散歩など取り入れています。日曜日には、それぞれ音楽を聴いたりカラオケ等で過ごしています。

園生は真面目で時に喧嘩もありますが、皆仲良く一步一步成長してきており、感心させられたり、学ぶことも多々あります。

ノーマライゼーションが叫ばれる中、もっと彼らを社会に触れさせてあげたい・楽しませてあげたいと思うのですが、なかなか、そうはいかない面が多く、徐々にでもそういう機会を見つけていきたいと考えています。

指導員もまだ二十歳前後の者が多いのですが、いろいろな経験から施設職員らしくなってきました。

「季刊わたぼうし」の感想

「季刊わたぼうし」を読ませていただきました。凄く良かったです。僕は、今まで、けがで病院に入院したことなどがなかったので、体の不自由な人の気持ちなど分かりませんでした。今回、「季刊わたぼうし」を読んで、少し身体障害者の人の気持ちが分かったような感じがしてきました。

身体障害者の人は、何事でも一生懸命に頑張っているのに、僕なんか何かツライことがあっただけでも、物ごとをたまに投げ出すときがあります。そんなことをしていると笑われますよね…。

次号も楽しみにしていますので、「季刊わたぼうし」関係の人によろしくお伝え下さい。

～まなぶ～

ニューヨークに行って4

地域住民・肢体障害

これに対して、次のような回答があった。

1. 1960年代の公民権運動の影響を受けて、障害者を守る運動が20年前にできてきた。1987年には、今までの障害者を取り巻く法を見直す運動が始まった。雇用の平等のみでなく交通面も含めてきた。
2. 中小企業や行政が法を意識するようになった。今年の7月には法の細部を決める。また、車いすの入り口を示すサインを作るとか視覚障害者への対応をしなくてはならない。障害者の雇用も理由を示して断るとか、あるいはテストをしてから判断しなさい。政府が技術的な指導を一般企業にする。(たとえば、スロープの作り方など)さらには売り上

げが2500ドル以上の企業が政府と契約をしてスロープ等を作る。

政府からの援助金をもらってやることになるができないところは理由をはっきりさせる。古い施設については対象にならないがこれからできる新しい建物が対象になる。

市営のバスは80%は車いすが乗れるようになっている。地下鉄については直すときにエレベーターをつけろという法律があります。さらには93年に雇用の法律が施行される。これは従業員15人以上の企業は障害者を雇いなさいというものである。交通機関の法は未だに施行されていない。

3. 州によっては違うが、見てくれる先生がいれば養護学校へ行く必要はない。両親が決めることであり、親の希望どおりになる。また、養護学校からふつう学校に自由にかわれる。ただし、田舎でバス通学をしないと行けない時は駄目なときもある。ニューヨークでは地域の学校が古くて改造できない場合は隣の地域の学校へ行くこともある。

4. いろいろあるが、グループホームやデベロップメントセンターというのがある。デベロップメントセンターは親が年を取ってきた時にここで訓練をして、普通の社会で暮らすようになってきた。訓練期間は5年間で可能だ。その障害者の能力と興味に合わせて協力体制が作られる。この20年間で障害者トイレ等ができてきた。

(変化)多民族国家の公民権運動に障害者運動がくっついている。少数民族が守られるから障害者も守られる。ただし、個人の対応は日本と変わらない。家族に障害者がいると控えめになる。

5. 障害者の能力を生かす雇用を考える。ニューヨークでは障害者の失業は2分の1である。アメリカでは能力さえあれば雇用されるが日本ではどうなのかという疑問が投げかけられた。

これに対して、私は日本の場合は能力があっても「障害者だから」ということで断られることが多いと答えた。さらに、デニス・マックウェドさんのパートナー(夫)からは「コンピューターや機械化が進めば障害者が働けるようになるのではないか、なぜ日本でできないのか」という疑問に対して意見を交わした。

6. ワシントンやニューヨーク、シカゴ、フィラデルフィア等の大きな都市では公共施設が整っているが、小さな都市ではまだまだみたいである。交通機関については法が施行されていないのでそんなに進んでいない。

おことわり

4回にわたって掲載してきました「ニューヨークに行って」は今回で終了させていただきます。なお、この「ニューヨークに行って」は16編の構成になっております。すべてお読みになりたい方は、事務局にお問い合わせ下さいませ幸いです。

本の紹介

ぼくが世の中に学んだこと

鎌田 憲著 ちくま文庫 定価：480円(税込)

『自動車絶望工場』『死に絶えた風景』など、優れたルポルタージュを放つ著者の自叙伝ともいえる本。高校卒業後に上京、零細な町工場に働いた3年間の描写から始まる。劣悪な環境で機械の一部として働かされる労働者たち。その一員としての経験をもとに、その後、ルポライターとして一人立ちしていく過程が語られている。

常に弱く名もない庶民の立場から事実を活発にし続けてきた著者。その姿勢や哲学がいかに培われてきたかを知るのに格好の著。（『NHK社会福祉セミナー』テキストより）

編集後記

異常な暑さに体がまいってしまって、編集が遅れて発行が遅れましたことを深くお詫びいたします。

さて、バルセロナオリンピック、松井君への悔しい敬遠の高校野球が終わると、出るや出るやの佐川急便疑惑。どうなっているの日本の政治は？

一度は、あのような大金をもっとみたいと思っていますが、こんな汚れた金をもっていて本当に幸せなのでしょうか？と疑問に思いませんか？しかし、あるところにあるのですね。

それに比べると、「はなむら」の二人の女将は旅館を2軒も建てて頑張っていますね。あれ、テレビの見すぎかな？現実とドラマがごっちゃになっちゃった。(Z.O)

29号のテーマは趣味&娯楽